

上廣・日比谷ライブラリーレクチャー
 私のチャレンジ人生〈第8回〉

様々な分野で活躍のチャレンジ精神あふれる方々の経験や志を聞き、新しいことに挑戦するヒントを得る講演シリーズ

「自分の仕事にめぐり会うまで」



川添 愛 (作家・言語学者)

(かわぞえ あい) 1973年生まれ。九州大学文学部卒業、同大大学院にて博士(文学)取得。2008年津田塾大学女性研究者支援センター特任准教授、2012年から2016年まで国立情報学研究所社会共有知研究センター特任准教授。専門は言語学、自然言語処理。著書に『白と黒のとびら』『精霊の箱(上・下)』『自動人形の城』『言語学パブリ・トゥード(Round1・Round2)』(以上、東京大学出版会)、『動きたくないイタチと言葉がわかるロボット』(朝日出版社)、『コンピュータ、どうやってつくったんですか?』『数の女王』(以上、東京書籍)、『聖者のかげら』(新潮社)、『ヒトの言葉 機械の言葉』(角川新書)、『ふだん使いの言語学』(新潮選書)、『論理と言葉の練習ノート』(東京図書)、『世にもあいまいなことばの秘密』(ちくまプリマー新書)、『日本語界限』(ふかわ りょう氏との共著/ポプラ社)などがある。

「やりがいのある仕事をしたい」と望んでいる人は多いと思います。さいわいなことに私は今、自分の仕事にやりがいや手応えを感じていますが、そうなるまでには文系から理系へ分野を移動したり、研究職をやめるといった決断をしたり、さまざまなことがありました。この講演では私が紆余曲折の中で得た教訓をもとに、「自分の仕事」にめぐり会うために必要なことは何かを考えていきたいと思います。

 日時 令和7年 **3月24日(月)** 19:00~20:30 (18:30 開場)

会場 日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

参加費 500円(千代田区民及び学生無料。当日は住所が確認できるもの、学生証をお持ち下さい)

定員 200名(事前申込順、定員に達し次第締切)

主催 公益財団法人上廣倫理財団

 共催 千代田区立日比谷図書文化館 <https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>


都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口/徒歩3分
 東京メトロ
 ●丸の内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口/徒歩3分
 ●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口/徒歩3分
 JR「新橋駅」日比谷口(SL広場)徒歩10分
 ※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

【お申し込み方法】日比谷図書文化館 電話(03-3502-3340)、ご来館(1階受付)、ホームページお申し込みフォーム いずれかにて、①講座名 ②お名前(よみがな) ③電話番号 ④メールアドレス(ホームページからお申し込みの場合)をご連絡ください。※小学生以下のお子様に参加される場合、保護者の同伴が必要です。同伴者の方にも参加費が必要です。